

# H26年グループホームまごころ 事業計画

## 理 念

- ・その人にとって「充実し、満たされた暮らしを」
- ・あたりまえの日常・安心ある生活が送れるホーム

自己決定や自己選択の尊重  
人格形成・成長への支援  
(自主性に基づいた生活スタイルの確立)

個別支援計画の充実

グループホームまごころ

## 地域の中で暮らす

- 地域住民としての生活
- 積極的な地域行事への参加
- 社会的なルールの理解のための指導・支援

## 日常生活の支援

- ・食事支援・・・治療食【糖尿食・低Na食・腎臓食】配慮
- ・排泄支援
- ・入浴支援・・・安全面について(浴槽内での発作、転倒防止への配慮)
- ・衣服、更衣支援
- ・清潔(居室、環境)支援
- ・残余土地での野菜づくり
- ・環境支援
- ・睡眠支援
- ・移動支援
- ・余暇の充実(自分で楽しめない人たちへの個別プログラム作成)
- ・社会参加への配慮)
- ・金銭管理
- ・ホームページ作成

## 防災対策

- ・災害時の緊急対応
- ・避難訓練
- ・夜間、休日の緊急体制(適切かつ迅速な応援要請)  
(複数の支援者での連携体制)
- ・川副ネットワークでの防災マニュアル作成・実践

## 健康管理

- ・体調管理(自己管理を支える)
- ・食事管理
- ・服薬管理
- ・衛生管理(感染予防)

## を日中支える活動

- ・事業所との連携
- ・家族への支援と伝達

## 支援スタッフのスキルアップ

- ・世話人の研修、報告会
- ・担当職員との情報の共有化